

西条高校定時制はこんな学校！

令和8年3月までの卒業生は、1,798名

今年度重点努力目標

自分を愛し、他者を愛し、一步踏み出せる人材の育成

基本的生活習慣を確立し、基礎学力を定着させることにより、生徒の自己肯定感を高めます。

特別活動や部活動に積極的に参加し、協働的に学校生活を送ることにより、良好な人間関係を作る力を育成します。

進路に対する意識をしっかりと持ち、自らの将来を切り開くために、様々な課題にチャレンジする強い心を育成します。

●中学時代にあまり学校に行けなかった人で、4か年皆勤する人もいます。**昨年度の年間出席率は90.7%！**

●生徒一人一人と向き合い、面談などを通して、生徒が抱えている問題や悩みなどを把握し、早期解決につなげていきます。

●日本語を第一言語としない生徒を対象に**学校設定教科「JAPAN」**を開講し、日本語と日本文化の理解を目指しています。

●どの教科も**基礎的**で**基本的**な内容を**適切な速さ**で学び始めます。学ぶ楽しさ・分かる喜びを味わえます。

●R7全国定通制体育大会県予選

・陸上競技 女子円盤投 1位
女子砲丸投 1位
女子3000m 2位
女子400m 3位
2名全国大会出場

・卓球 男子団体 2位、個人 2位
2名全国大会出場

●R7全国定通制体育大会

・陸上競技、卓球 出場

●R7愛媛県定通制高校総体

・陸上競技 女子総合 1位
(8年連続)

・卓球 男子団体 3位、個人 2位
女子団体 3位

●修学旅行(2～4年生参加)は3年に1度実施しています。

●学校行事は全学年で行い、学年を超えた交流ができ、和やかでアットホームな雰囲気です。

●資格の取得にも積極的にチャレンジ！

・日本漢字能力検定
2級 準2級 3級 4級

・全商ビジネス文書実務検定
ビジネス文書部門
2級 3級
速度部門

1級 2級 3級

・実用英語技能検定
2級 準2級

●講話やセミナーなどを実施し、進路について考える機会を設けています。

●就業体験(アルバイト等)や自動車免許取得などを推奨しています。

Q&A

● 定時制とは？

- ・授業は午後5時50分から午後9時5分まで、1日4時限の授業です。授業後、午後10時まで熱心に部活動をする人もいます。
- ・在学期間は4年間です。3年間で卒業を目指す「三修制」制度も導入しています。教室は冷暖房完備です。
- ・制服はありません。華美でない、学びにふさわしい服装で登校します。入学式・卒業式等の式典ではスーツを着用します。

● 全日制と同じところは？

- ・3学期制で、夏・冬・春に長期休業日があります。期末考査などの定期考査が年間5回あります。
- ・放課後、部活動に参加する生徒が多く、定時制通信制大会などに出場しています。
- ・修学旅行や運動会、校外学習などの学校行事もあります。
- ・高校生としてのルールやマナーは守ってもらいます。

● 学費は？

- ・全日制同様、「高等学校等就学支援金制度」対象者は授業料が無償です。その他の校納金については全日制より低く設定されています。また、アルバイト等働いている生徒教科書が無償になる制度があります。修学奨励費貸与の制度もあります。

● 仕事をしていないといけませんか？

- ・そんなことはありません。1年生のうちはまず学校生活に慣れることから始め、慣れてきてからアルバイトなどを始める人が多いです。

● 入学するには？

- ・愛媛県が定める入学者選抜学力検査を受ける必要があります。
- ・来年度の募集要項については、秋にホームページに公開予定です。
- ・本校ホームページ上の今春の募集要項を参考にしてください。

学校見学、体験入学、入学相談 いつでも受け付けています！

どんな学校に興味を持ったら、まずはお電話を！

TEL 0897-55-9753 (定時制直通)

HP <https://saijo-h-pt.esnet.ed.jp/>



西条高校定時制 活動の様子



愛媛県定通制生活体験発表大会



運動会



キャリア学習



遠足



全国定通制体育大会



授業

令和6年度 生活体験作文（東予地区努力賞作品）

中学校時代不登校だった私が西条高校の定時制に入学して4年になる。勉強や運動もあまり得意ではなかったが、少しずつ自分ができることが増えてきた。そして、生徒会活動や学校行事、運転免許の取得など、いろいろなことに挑戦しようという気持ちになった。高校生活もあと少しになり、4年生で最も大切な就職について考えるようになった。企業の合同説明会に参加したり、企業研究をしたが、就職活動はうまくいかない。一般就労枠で就職すべきか、障がい者雇用枠ですべきか。どちらにもメリットとデメリットがあり、まだ答えを見いだせないでいる。自分の将来を左右するこの問題にしっかりと向き合って考えたい。そしていずれにしても将来は社会の役に立てるようしっかりと働きたい。